

令和7年度

武蔵野市公の施設のモニタリング評価結果報告書

令和7年8月

武蔵野市

次のとおり、武蔵野市公の施設のモニタリング評価を行ったので報告する。

1 評価対象期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日（令和6年度）

2 評価対象施設等

No	対象施設	指定管理者	施設主管課
1	武蔵野市立武蔵野公会堂	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	市民活動推進課
2	武蔵野市立武蔵野市民文化会館		
3	武蔵野市立武蔵野芸能劇場		
4	武蔵野市立武蔵野スイングホール		
5	武蔵野市立吉祥寺美術館		
6	武蔵野市立松露庵		
7	武蔵野市立吉祥寺シアター		
8	武蔵野市立かたらいの道市民スペース		
9	武蔵野市立武蔵野商工会館市民会議室（ゼロワンホール）	武蔵野商工会議所	産業振興課
10	武蔵野市立自然の村	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	児童青少年課
11	武蔵野市立0123吉祥寺	公益財団法人 武蔵野市子ども協会	子ども子育て支援課
12	武蔵野市立0123はらっぱ		
13	武蔵野市立高齢者総合センター（社会活動センター）	公益財団法人 武蔵野市福祉公社	高齢者支援課
14	武蔵野市立高齢者総合センターデイサービスセンター		
15	武蔵野市立北町高齢者センター（小規模サービスハウス）		
16	武蔵野市立北町高齢者センターコミュニティケアサロン		
17	武蔵野市桜堤ケアハウス	社会福祉法人 武蔵野	障害者福祉課
18	武蔵野市立みどりのこども館		
19	武蔵野市障害者福祉センター		
20	武蔵野市放課後等デイサービス施設（パレット）		
21	武蔵野市立武蔵野陸上競技場	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	生涯学習スポーツ課
22	武蔵野市立武蔵野軟式野球場		
23	武蔵野市立武蔵野庭球場		
24	武蔵野市立武蔵野総合体育館		
25	武蔵野市立緑町スポーツ広場		
26	武蔵野市立武蔵野プール		
27	武蔵野市立武蔵野温水プール		
28	武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス		
29	武蔵野市立吉祥寺図書館		図書館

3 評価方法 下記資料を基に評価を行った。

なお、令和4年度よりモニタリング評価手順、様式が変更されている。

評価	書類	書式	備考
一次評価	評価シート	様式1	
	評価項目シート	様式2	指定管理者は様式2-1、 主管課は様式2-2を使用する。
二次評価	武蔵野市公の施設のモニタリング評価結果	様式5	一次評価で作成した様式1、様式2や利用者満足度(様式4を参照)、利用状況等を根拠に行う。

4 施設ごとの総合評価の判断基準

評価レベル	評価基準
S	期待以上の非常に優れた成果をあげている。
A	期待以上の優れた成果をあげている。
B	期待どおりの適正な運営が行われている。
C	期待する水準に達しておらず、改善が必要である。
D	期待する水準から遠く、相当な改善が必要である。

なお、評価結果にある用語の意味は次のとおりである。

「総合満足度の指数」：利用者アンケート調査結果の総合満足度の「満足」と「おおむね満足」の合計から「不満」と「やや不満」の合計を差し引いた数値

「利用率」：各施設の利用可能回数（操業数）における利用回数の割合

5 評価委員会委員名簿

委員	鵜川 正樹	外部有識者（公認会計士）
〃	石川 知穂	外部有識者（中小企業診断士）
〃	齋藤 淳一	武蔵野市総合政策部行政経営担当部長
〃	一ノ関 秀人	武蔵野市総務部長
〃	樋爪 泰平	武蔵野市財務部長

6 モニタリング評価結果の概要

対象 29 施設に対し、モニタリング評価委員会の意見・助言を踏まえモニタリング評価を実施した結果、以下のとおり、総じて適正かつ良好な管理運営がなされていることが確認された。

<評価結果一覧表>

No.	評価対象施設	令和7年度 評価結果	令和6年度 評価結果
1	武蔵野市立武蔵野公会堂	B	B
2	武蔵野市立武蔵野市民文化会館	A	A
3	武蔵野市立武蔵野芸能劇場	B	B
4	武蔵野市立武蔵野スイングホール	B	B
5	武蔵野市立吉祥寺美術館	A	A
6	武蔵野市立松露庵	B	B
7	武蔵野市立吉祥寺シアター	A	A
8	武蔵野市立かたらいの道市民スペース	B	B
9	武蔵野市立武蔵野商工会館市民会議室（ゼロワンホール）	B	B
10	武蔵野市立自然の村	B	B
11	武蔵野市立0123吉祥寺	A	A
12	武蔵野市立0123はらっぱ	A	A
13	武蔵野市立高齢者総合センター（社会活動センター）	B	A
14	武蔵野市立高齢者総合センターデイサービスセンター	A	A
15	武蔵野市立北町高齢者センター（小規模サービスハウス）	B	B
16	武蔵野市立北町高齢者センターコミュニティケアサロン	S	S
17	武蔵野市桜堤ケアハウス	B	B
18	武蔵野市立みどりのこども館	A	S
19	武蔵野市障害者福祉センター	B	B
20	武蔵野市放課後等デイサービス施設（パレット）	A	B
21	武蔵野市立武蔵野陸上競技場	B	B
22	武蔵野市立武蔵野軟式野球場		
23	武蔵野市立武蔵野庭球場		
24	武蔵野市立武蔵野総合体育館		
25	武蔵野市立緑町スポーツ広場		
26	武蔵野市立武蔵野プール	B	B
27	武蔵野市立武蔵野温水プール		
28	武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス	A	S
29	武蔵野市立吉祥寺図書館	S	A

※網掛け部分は、前年度の評価から変更となった部分を示しています。

武蔵野市公の施設のモニタリング 評価結果（施設別）

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No. 1 武蔵野市立武蔵野公会堂	
主管課	市民部 市民活動推進課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	<指定管理者> 76.0/100	<主管課> 68.8/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 吉祥寺駅に近く、公共交通機関によるアクセスが良いため、多くの方からの問い合わせがある。新規利用の方からの問い合わせには、バリアフリー対応状況等、丁寧な説明を心がけている。 * ホール、会議室、和室があり、様々な用途、人数の利用に柔軟に対応できる施設であり、利用内容を丁寧に聞き取り、適切な施設を案内している。 * 武蔵野消防署が行う駅周辺での啓発活動の際の駐車場貸与等、地域全体の安全性確保への協力を実施している。 * 駅周辺の防災の拠点として防災備蓄品を保管しており、訓練時や被災地への支援時など備蓄品の運び出しなどがある際は、駐車場の利用調整など協力している。 * 市の社会実験等の実施にあたり適切に協力した。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 吉祥寺駅至近の公共施設として、引き続き地域との連携した事業展開を進めていただきたい。 * 老朽化した施設であるため、館内の安全確保、保守点検を引き続き徹底されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 駅至近という利便性を大きな訴求力として、様々な年代、客層への広報を継続し、併せて、新規顧客への適切な舞台技術フォロー等を行ってきた。結果として、若年層を対象としたイベントも増加傾向にある。地域連携については、武蔵野消防署が駅周辺で行う啓発イベント時の駐車場貸与の協力等により感謝状を授与されている。 * 大規模改修を前提としたうえで、各設備の点検・保守を適切に行い、安全な状態の保持に努めている。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 46.2%	
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は「満足」「概ね満足」が3.9ポイント増加したが、「やや不満」「不満」が4.3ポイント増加したことにより、令和6年度の46.6%から微減した。 * 「バリアフリーへの配慮」について、「やや不満」「不満」が昨年度より11.6ポイントの増加となった。 * 全体として、「満足」「概ね満足」「やや不満」「不満」が全て微増している。 	

施設利用状況	開館日数	307日			対前年度比	
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
	ホール	738	523	70.9%	66.4%	4.5
	第1会議室	850	634	74.6%	73.6%	1.0
	第2会議室	849	521	61.4%	63.5%	-2.1
	第3会議室	65	65	100.0%	59.7%	40.3
	第4会議室	831	480	57.8%	43.9%	13.9
	第5会議室	845	534	63.2%	56.4%	6.8
	第6会議室	863	397	46.0%	35.3%	10.7
	和室(1)	864	398	46.1%	45.1%	1.0
	和室(2)	863	437	50.6%	46.9%	3.7
	<p>※R6.4.1～R7.3.31 第3会議室は雨漏りのため、一般貸出は停止。ただし、雨漏りの状況を確認して、市の行事等で全施設が必要な場合のみ利用可とした。</p> <p>※R6.8.5～19 埋蔵文化財試掘調査により全施設貸出なし。</p>					

評価対象年度	今回(令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	B	B	B
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は、バリアフリー対応への評価や建物・設備に対する評価が影響し、令和5年度よりも微減したものの、清潔さを評価する声も目立ち大規模改修を前提としながら施設を安全・適切に維持管理している。 * 貸出停止期間がある中でも柔軟に対応し、第2会議室を除くすべての施設の利用率が上がっている点で評価できる。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 施設において老朽化やバリアフリー等の課題がある中で、設備の保守等を適切に行い、安全性の確保に努めており、堅実な管理運営がなされている。 * 市だけでなく武蔵野消防署などの関係機関のイベント実施にも協力し、地域との協働を進めている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 吉祥寺駅至近のアクセスの良さを生かし、引き続き利用率向上に努めていきたい。 * 老朽化した施設であるため、利用者の安全を第一に考え館内の安全確保、保守点検を引き続き徹底されたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.2 武蔵野市立武蔵野市民文化会館	
主管課	市民部 市民活動推進課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	<指定管理者> 82.4/100	<主管課> 77.6/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 令和6年度は自主事業を130回実施し、特に公演事業はほぼ完売となる運営を達成している。多様な芸術文化への市民ニーズを的確に把握し、様々な事業を展開しており、市の文化振興基本方針に示された5つの方針の達成に向けた事業運営にも努めている。 * オルガン体験やオルガンスクールを継続し、オルガンの普及啓発と子どもたちの芸術文化の育成を図ることができた。市立小学校へのアウトリーチ事業は、演奏家や芸術家の高度な技法や考え方などにも触れる機会となり、芸術文化への関心を高めるとともに創造性を育む取組みとして継続している。また、子ども茶道教室やキッズ伝統芸能体験など子ども向け体験事業を実施した。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 市の文化事業の拠点として、引き続き幅広い世代に向けた事業展開を期待したい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 公演事業のほか、アウトリーチ事業、体験事業、広報の強化等、多様な世代及びニーズに対応した事業展開を図った。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 85.1%	
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度について昨年度より2.1ポイント減少したが、「やや不満」「不満」はいずれも0%を維持し、幅広い年代の方が利用しているが非常に高い満足度を維持している。 * 「主催・共催する文化事業」については、引き続きすべての項目で「満足」「概ね満足」が75%以上で、特に「参加料金」については内容や種類への工夫により84.3%と非常に高い評価を得ている。 	

施設利用状況	開館日数	309日			対前年度比	
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
	大ホール	794	614	77.3%	79.9%	-2.6
	小ホール	764	672	88.0%	84.9%	3.1
	第1リハーサル室	870	424	48.7%	49.4%	-0.7
	第2リハーサル室	876	503	57.4%	63.3%	-5.9
	展示室A	875	239	27.3%	53.5%	-26.2
	展示室B	875	239	27.3%	47.9%	-20.6
	第1会議室	889	336	37.8%	42.9%	-5.1
	第2会議室	918	918	100.0%	44.8%	55.2
	茶室	877	199	22.7%	30.0%	-7.3
	第1和室	885	183	20.7%	28.5%	-7.8
	第2和室	885	171	19.3%	28.9%	-9.6
	第1練習室	878	803	91.5%	90.3%	1.2
	第2練習室	878	785	89.4%	92.6%	3.2
	第3練習室	879	760	86.5%	88.9%	2.4

※令和5年度は、展示室を新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場として使用した。
 ※令和6年度は、第2会議室は吉祥寺シアター・芸能劇場の仮事務所として使用した。

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度の指数は令和6年度 85.1%（令和5年度 87.2%）となっており、微減しているが、全体として不満の評価が少なく、適正な運営が行われていることと評価できる。 * 積極的なアウトリーチなど他施設とも連携して地域の文化活動に貢献した。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 文化振興基本方針に基づく質の高い多様な事業を展開し、令和6年度の自主事業 130 回の実施と公演事業のチケットがほぼ完売となる実績をあげている。 * 市内の小学校へアーティストを派遣するアウトリーチ事業などの地域連携の取組みを継続するとともに、新たな公演案内サイトの立ち上げ等、広報の工夫も行い、多様な世代及びニーズに対応した事業展開を図っている。 * 多くの施設を運営している強みを生かし、人的配置を工夫し効率的な運営に努めている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * カフェの運営については、営業日・営業時間の拡大等、利用者の意見を踏まえた検討を行っていただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.3 武蔵野市立武蔵野芸能劇場	
主管課	市民部 市民活動推進課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	<指定管理者> 80.0/100	<主管課> 68.0/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者が気持ちよく施設を使えるように館の内外にわたる清掃を丁寧に実施し、特に、施設利用者以外も利用することが多いトイレについては清潔感を目指し、こまめに徹底した清掃を心がけている。 * 公平性と効率性の向上のためインターネットによる申し込みと抽選を導入しより多くの方が公平に申請できる仕組みを実施している。また、窓口キャッシュレス決済支払いを導入し利便性を高めている。 * ホームページ等により、貸館公演の情報案内も掲載して、より多くの方に周知されるように取り組んでいる。また、改修工事関係については広報を行う際に、利用者に市内の他文化施設を案内し、活動場所が失われないように努めた。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 引き続き積極的な情報提供を実施し、施設利用率の向上につなげていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 受託業者も含め意見交換を行い、接遇のほか申請時に利用の注意事項の丁寧な説明を行うことで、利用者の満足向上を図った。 * ホームページ上で必要な情報を得やすい環境を整えるため、預かりチケット情報、公演情報のページも追加公開し、迅速かつ適切な情報提供を行い、改修工事期間外の開館期間中の利用率は昨年より向上した。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 61.0%	
	<ul style="list-style-type: none"> * はじめての利用者が前年の35.5%から9.8%に減り、リピーターが43.6%から62.5%に増えたことが影響し「ふつう」の割合が増えた結果、総合満足度は前年度から18.1ポイント減少したが、全項目のうち「不満」は少ない。 * 職員の対応等については「満足」「おおむね満足」を合わせ60%を超え、建物・設備・備品等の管理についても60%程度の評価であった。 	

施設利用状況	開館日数	149 日			対前年度比	
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
	小劇場	382	306	80.1%	80.1%	0
	小ホール	401	204	50.9%	41.6%	9.3
※ R6. 9. 9～R7. 3. 31(R6. 9. 21 を除く)は小劇場工事、R6. 9. 22～R7. 3. 31 は改修工事により全館休館						

評価対象年度	今回 (令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	B	B	B
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は、前年より 18.1 ポイント減少したものの、リピーターも多く市外利用者が増え、遠方からも魅力的な文化活動の拠点として選ばれている。 * 利用者が情報を得やすいよう情報提供方法を工夫し、施設利用率の向上に努めた。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 改修工事による休館について、関係部署との調整や利用者への周知など丁寧に対応している。 * 施設の老朽化が進む中で、安全かつ安心な施設運営に努め、適正な施設運営が行われている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 令和7年度からの新たな指定管理者に対し、今回のモニタリング評価の内容を引き継いでもらいたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.4 武蔵野市立武蔵野スイングホール	
主管課	市民部 市民活動推進課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	<指定管理者> 79.2/100	<主管課> 69.6/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 武蔵境駅至近の立地にホールと分割利用可能なレセプションルームと会議室という多機能の施設を集約しており多様な利用目的に応えることが可能な施設であることの広報に努めた。 * ホールは、音楽教室等の発表会やジャンルを問わずプロ演奏家の利用の他、映画会や演劇、また客席収納機能を持つためダンス等の利用もある。事業団ではその特性を活かして、地域特性も鑑みた落語会やジャズコンサート、また乳幼児や親子向け等多様な自主事業を実施している。多彩な利用形態が可能であることが認知されてきており、貸館事業においても幅広い用途の利用に応じている。 * 限られた職員に対し設営の軽重による対応可否などを考慮した勤務分担を工夫し、多彩な利用に対応した部屋分割、設備の設営を行っている。 * 人員の都合上全員が同時に揃うことが少なく利用打合せと当日対応職員が異なることが通常であるが、共有システム上に職員連絡ノートを作成して情報共有に努め、利用に齟齬が生じない体制を構築している。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * パントリーの貸出等の周知も含め、ホール以外の利用率の向上に努めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * ホームページを用い、行事案内や施設利用案内の情報提供を充実させている。またFAQを開設し、利用者が情報を得やすいよう配慮している。その他デジタルサイネージでは設置場所ごとに提供する情報に変化をもたせる等工夫を行い来場者から好評を得ている。地域の大学、商店会連合会の文化的事業、地域活性化事業のポスター掲示およびちらし配布の協力を行い利用率向上に努めた。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 88.9%	
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は、前年より1.9ポイント減少したものの、「やや不満」「不満」が0%となっており、継続して高い満足度が得られている。 * 「清掃は行き届いているか」では「満足」「概ね満足」が91.5%となり、非常に高い満足度を得ている。 	

施設利用状況	開館日数	307 日			対前年度比	
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
	スイングホール	848	731	86.2%	85.1%	1.1
	スカイルーム1	849	586	69.0%	69.1%	-0.1
	スカイルーム2	848	538	63.4%	60.8%	2.6
	スカイルーム3	851	560	65.8%	59.3%	6.5
	レインボーサロンA	851	470	55.2%	59.9%	-4.7
	レインボーサロンB	851	482	56.6%	60.3%	-3.7

評価対象年度	今回 (令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	B	B	B
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 「職員の対応」「建物・設備・備品等の管理」についてはすべての項目において 80%を超える満足度を得ており、総合満足度は引き続き高い水準を維持している。 * 複合施設で管理が難しい中、適切な情報提供を行い利用率向上に努めている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 人員体制に即して手順書を作成し、適格かつ速やかな引継ぎを実現するとともに、新任職員の教育にも力をいれ、組織的に職員対応力を向上させており、利用者からも評価されている。 * 申請方法の拡充により多くの利用者が公平に申請できる仕組みを設け、利用率が向上している。 * 従来の清掃だけでなく消毒等の対応を実施し、安全な環境の維持に努め続けている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 新たに購入したピアノの活用方法も含め、令和7年度からの新たな指定管理者に対し、今回のモニタリング評価の内容を引き継いでもらいたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.5 武蔵野市立吉祥寺美術館	
主管課	市民部 市民活動推進課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	〈指定管理者〉 81.6/100	〈主管課〉 73.6/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 各企画展は新聞・雑誌やネットなどのメディア取材などで好評を得ており、新聞で「キチジョー人」展が紹介されるなど、反響があった。 * 令和4年度より、市民とともに市内の公共彫刻作品を巡るツアーを開催し、鑑賞にとどまらず、維持管理や活用について考える機会を提供し続けている。 * 企画展では、荒井真紀展で8,068人、金井一郎展で5,221人の来館者があり、これまであまり美術館に縁がなかった若年層にもアピールできた。 * ミュージアムショップでは、作品や作家由来のグッズを販売することで、観覧記念となり満足度の向上となるよう工夫したことにより、予算額を超える売上を記録した。 * 武蔵野アール・ブリュット実行委員会では事務局として市民協働に取り組むとともに、3年ぶりとなる企画展を美術館で行った。地元企業のご協力により、サテライト会場(HANDo KICHIJOJI)で、ワークショップ展示も行った。 * コピス内ギャラリーに展示作家の作品を展示する特別展示や各種スタンプラリー、吉祥寺キャンドルナイトに積極的に協力し、街中の賑わい創出事業の一環とした。 * キチジョー人プロジェクトでは、市立3小学校と作家と美術館(事業団)が連携することにより、249人の小学5年生と一緒に図工の授業を行い、作品を制作し、美術館に展示した。一部の作品は、市内図書館で巡回展示を行った。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 地域との連携した活動をより幅広く展開し、周知につなげていきたい。 * 企画展示室の利用率向上について工夫されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 市民の実行委員会との共催によるアール・ブリュットや、いきいきサロンをはじめとする各所への出張講座、キチジョー人プロジェクトなど、地域との多彩な連携を行った。 * 企画展終了から次の企画展開始までの展示替え期間は必要最小限としている。

利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 92.4%
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は前年から0.7ポイント増加し、引き続き「やや不満」「不満」の評価はなく、依然として高い満足度を維持している。 * 「職員の対応」のすべての項目において「満足」「概ね満足」が87%を上回っており、非常に高い満足度を得ている。

施設利用状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 25%;">令和6年度</td> <td style="width: 25%;">令和5年度</td> <td colspan="2">対前年度比</td> </tr> <tr> <td>開館日数(日)</td> <td>240</td> <td>254</td> <td colspan="2">-14</td> </tr> <tr> <td>入館者総数(人)</td> <td>22,891</td> <td>42,631</td> <td colspan="2">-19,740</td> </tr> <tr> <td>1日平均入館者数(人)</td> <td>95</td> <td>168</td> <td colspan="2">-73</td> </tr> </table>						令和6年度	令和5年度	対前年度比		開館日数(日)	240	254	-14		入館者総数(人)	22,891	42,631	-19,740		1日平均入館者数(人)	95	168	-73					
		令和6年度	令和5年度	対前年度比																									
	開館日数(日)	240	254	-14																									
	入館者総数(人)	22,891	42,631	-19,740																									
	1日平均入館者数(人)	95	168	-73																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">開館日数</td> <td colspan="3">319日</td> <td colspan="2">対前年度比</td> </tr> <tr> <td>施設</td> <td>利用可能回数</td> <td>利用回数</td> <td>利用率</td> <td>利用率</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>企画展示室 (市民ギャラリーA)</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>81.8%</td> <td>66.7%</td> <td>15.1</td> </tr> <tr> <td>企画展示室 (市民ギャラリーB)</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>81.8%</td> <td>58.3%</td> <td>23.5</td> </tr> </table>					開館日数	319日			対前年度比		施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減	企画展示室 (市民ギャラリーA)	11	9	81.8%	66.7%	15.1	企画展示室 (市民ギャラリーB)	11	9	81.8%	58.3%	23.5
	開館日数	319日			対前年度比																								
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減																							
	企画展示室 (市民ギャラリーA)	11	9	81.8%	66.7%	15.1																							
	企画展示室 (市民ギャラリーB)	11	9	81.8%	58.3%	23.5																							
※市民ギャラリーA・Bは、各年7、11、3月に企画展示室を、それぞれ6日間を1単位として貸出している。																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">開館日数</td> <td colspan="3">346日</td> <td colspan="2">対前年度比</td> </tr> <tr> <td>施設</td> <td>利用可能回数</td> <td>利用回数</td> <td>利用率</td> <td>利用率</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>音楽室</td> <td>1,006</td> <td>844</td> <td>83.9%</td> <td>83.6%</td> <td>0.3</td> </tr> </table>					開館日数	346日			対前年度比		施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減	音楽室	1,006	844	83.9%	83.6%	0.3							
開館日数	346日			対前年度比																									
施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減																								
音楽室	1,006	844	83.9%	83.6%	0.3																								

評価対象年度	今回(令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	A	A	A
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 地域との連携を意識した事業展開を図り、芸術文化を通じた豊かな市民生活の形成に寄与している。 * 限られた人員体制で、配置や業務分担を工夫することにより、効率的かつ堅実な管理運営がなされている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 企画展・常設展や関連イベントを行うにあたり、市民の実行委員会や市民ボランティア、小学校とも連携し事業を展開している。 * 企画展のグッズを販売することでミュージアムショップにおいて予算額を上回る収益を上げている。 		

<p>改善すべき事項や さらなる取組みが 望まれる事項</p>	<ul style="list-style-type: none">* 今後も継続して地域と連携しつつ、より利用者の意見を反映させた事業運営に努めていただきたい。* 企画展の内容や広報方法を引き続き検討し、来場者数の維持・増加に努めていただきたい。
---	---

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.6 武蔵野市立松露庵					
主管課	市民部 市民活動推進課					
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団					
一次評価結果	〈指定管理者〉 72.8/100		〈主管課〉 64.0/100			
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * お茶会や伝統文化等の事業実施の他、時流に即した内容で市民に提供できるように努め、事業団主催『松露の「茶の湯」』及び提携事業「松露庵紀行」を行い、利用者から好評を得ている。 * 事業団ホームページ、SNSにより、市民・利用者に必要な情報を得やすいように発信している。 * 多目的で利用できる施設としての広報にも努め、茶会以外の写真撮影会などの利用が増えている。コロナ禍で減少した施設の利用人数は、令和5年度826人から令和6年度1,003人に増え、徐々に回復してきている。 					
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項		指摘事項への主な対応			
	<ul style="list-style-type: none"> * 利用率の更なる向上に努めていただきたい。 		<ul style="list-style-type: none"> * コロナ禍以降、茶道以外での利用も増加している。事業の広報を通じ、さらに多様な利用が可能な施設であることのPRにつなげていく。 * 施設の老朽化も深刻になりつつあるが、利用者の不安とならないように日頃から設備管理にも心掛け、安心・安全な施設提供に努めている。 			
利用者満足度	〈利用者アンケートの総合満足度〉 88.1%					
	<ul style="list-style-type: none"> * 施設の老朽化など困難な状況である中、安定した総合満足度を獲得し続けており、堅実な管理運営がなされている。 * 特に「建物・設備・備品等の管理」については「満足」「概ね満足」が92%以上と非常に高く、利用者にとって快適な施設を提供できている。 					
施設利用状況						
	開館日数	308日			対前年度比	
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
	松露庵	608	178	29.3%	33.3%	-4.0

評価対象年度	今回 (令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	B	B	B
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 施設の老朽化など困難な状況である中、総合満足度は88.1%と高い評価を獲得しており、堅実な管理運営がなされた。 * 茶道の他、茶道以外の撮影会での利用や提携事業「松露庵紀行」の開催により、利用者数が前年よりも増えている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * コロナ禍以降、茶道の利用も回復しているとともに、茶道以外の撮影会などの利用も増加している。また、提携事業「松露庵紀行」の開催も好評を得ている。 * 施設の設置目的や市の文化振興基本方針を踏まえ、施設管理や事業運営を通じた課題を明らかにするため事業団の中期計画を定め、これに沿った施設運営のほか、企業価値向上に向けた取組み計画を策定し具体的な取組みを図っている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 施設・事業のPRについて、利用率の向上に向けた努力、工夫をされたい。 * 老朽化した施設であるため、利用者の安全を第一に考え施設の安全確保、保守点検を引き続き徹底されたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.7 武蔵野市立吉祥寺シアター																												
主管課	市民部 市民活動推進課																												
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団																												
一次評価結果	〈指定管理者〉 81.6/100		〈主管課〉 75.2/100																										
アピール点	<p>* 次世代を担う人材の育成、普段劇場に来ることの少ないファミリー層向けの公演、市民や若年層を対象とした参加・交流型事業等を継続的に実施し、長期的な視点で舞台芸術の普及・発展に取り組んでいる。</p> <p>* 施設内での催しだけでなく、病院や小学校、公園等でのアウトリーチ公演（10か所11公演）、飲食店や雑貨店、ライブハウスといった地域の店舗とのコラボ企画（5か所5公演）等、市内の様々な施設と協力した事業を継続的に行うことで、地域との連携を強めるとともに、施設の認知度を高め利用者の増加に繋げている。</p>																												
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項		指摘事項への主な対応																										
	* キャッシュレス決済やインターネット申し込みなどの新たな取り組みも進んでいる。より一層の利用者への積極的な周知に取り組んでいただきたい。		* ホームページや SNS でのお知らせだけでなく、窓口での丁寧な案内など、継続的に周知を行い、高い利用率を維持している。																										
利用者満足度	〈利用者アンケートの総合満足度〉 88.8%																												
	<p>* 総合満足度について、質の高い公演の実施等により、昨年度よりポイントが上昇している。</p> <p>* 「建物・設備・備品等の管理」について各項目とも、高い満足度を得ており、高い水準を維持できている。</p>																												
施設利用状況	<table border="1"> <tr> <td>開館日数</td> <td colspan="3">233日</td> <td colspan="2">対前年度比</td> </tr> <tr> <td>施設</td> <td>利用可能回数</td> <td>利用回数</td> <td>利用率</td> <td>利用率</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>劇場</td> <td>645</td> <td>645</td> <td>100%</td> <td>99.8%</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>けいこ場</td> <td>667</td> <td>601</td> <td>90.1%</td> <td>80.2%</td> <td>9.9</td> </tr> </table>					開館日数	233日			対前年度比		施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減	劇場	645	645	100%	99.8%	0.2	けいこ場	667	601	90.1%	80.2%	9.9
	開館日数	233日			対前年度比																								
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減																							
	劇場	645	645	100%	99.8%	0.2																							
けいこ場	667	601	90.1%	80.2%	9.9																								
※R6.4.1～R6.7.28 改修工事により休館																													

評価対象年度	今回 (令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	A	A	A
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度の指数は、令和6年度 88.8% (令和5年度 86.8%) と、前年度より上昇しており、高い満足度を維持している。 * 病院や小学校、公園等でのアウトリーチ公演、飲食店や雑貨店、ライブハウスといった地域の店舗とのコラボ企画等、市内の様々な施設と協力した事業を継続的に行うことで、地域との連携を強めるとともに、施設の認知度を高め利用者の増加につなげている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 次世代を担う人材の育成、普段劇場に来ることの少ないファミリー層向けの公演、市民や若年層を対象とした参加・交流型事業等を継続的に実施し、長期的な視点で舞台芸術の普及・発展に取り組んでいる。 * 保全工事で長期休館 (令和6年4月から7月) していたが、その間も他施設で積極的に事業を展開するなど、舞台芸術の普及に努めている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 舞台芸術に関する文化事業の拠点として、現在進めているアウトリーチやコラボ企画等地域連携の充実により一層努めていただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.8 武蔵野市立かたらいの道市民スペース					
主管課	市民部 市民活動推進課					
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団					
一次評価結果	〈指定管理者〉 74.4/96.0		〈主管課〉 64.0/96.0			
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * ホームページ等による地道な広報活動を実施して、会議以外の絵画、書道、写真、陶芸など各種展示会場としても利用ができることの周知に取り組んでいる。 * 防災訓練ほか、日常点検を欠かさず実施することで、職員と利用者の安全確保等、安全安心な取組みに積極的に努めている。 * 公平性と効率性の向上のためインターネットによる申し込みと抽選を導入しより多くの方が公平に申請できる仕組みを実施している。また、窓口キャッシュレス決済支払いを導入し利便性を高めている。 					
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項		指摘事項への主な対応			
	* さらなる利用率、施設認知度の向上に向け取り組んでいただきたい。		* 案内掲示、ホームページほか芸能劇場と一体的な広報活動による周知を行った。また、リピーターの利用増と合わせて、口コミによる新規利用者の拡大につながるよう、各種サービス向上に取り組む、利用者の満足度の向上を図った。			
利用者満足度	〈利用者アンケートの総合満足度〉 83.2%					
	<ul style="list-style-type: none"> * 職員による丁寧な対応や、適切な施設の管理により、総合満足度は昨年度より 21.8 ポイント増加している。 * 利用者アンケートにおけるいずれの項目も昨年度より高い数字を記録しており、各種サービス向上に取り組んだ成果がみられる。 					
施設利用状況	開館日数	307 日			対前年度比	
	施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
	第1会議室	908	569	62.7%	54.1%	8.6
	第2会議室	908	567	62.4%	49.3%	13.1

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度の指数は令和6年度 83.2%（令和5年度 61.4%）と前年度と比較して大きく増加している。 * 前年度モニタリング評価委員会の指摘事項について、適切に対応している点は評価できる。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * インターネット申込みについて、公平性や効率性の観点においても工夫するとともに、利用者の利便性の向上を図ることができている。 * 利用者の意見反映に向けた取り組みとして、ホームページ内に「お問合せフォーム」を設けている。 * 区分所有施設であるため、単館施設と比べると施設認知度の向上が難しいが、安定した総合満足度を獲得し続けており、堅実な管理運営がなされている。また、芸能劇場と人員体制を共有している中、芸能劇場の長期休館の際も、適切に情報共有を行い、滞りなく運営している。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 令和7年度からの新たな指定管理者に対し、今回のモニタリング評価の内容を引き継いでもらいたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.9 武蔵野市立武蔵野商工会館市民会議室（ゼロワンホール）																											
主管課	市民部 産業振興課																											
指定管理者の名称	武蔵野商工会議所																											
一次評価結果	〈指定管理者〉	59.2/88.0	〈主管課〉	64.0/88.0																								
アピール点	* セミナーや研修会、説明会などの用途で使用される機会が多く、その際、マイク、CD、ブルーレイディスクプレイヤー、PCモニター等が重宝されており、一度利用された方が、再度利用することが多くなっている。																											
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応																										
	* 夜間の利用者増がコロナ禍以降、落ち込んでいる状況が続いていることから、利用者増につながる空き枠の周知など、情報提供について、引き続き継続して取り組まれない。	* ホームページ上で空き状況一覧を随時更新し情報提供を行った。																										
利用者満足度	〈利用者アンケートの総合満足度〉			94.7%																								
	<p>* 総合満足度は「満足」「概ね満足」が昨年度から約2ポイント減少しているものの、内訳を確認すると「満足」の回答が、68.4%から75.0%に増加、「不満」の回答が皆減しており、高いレベルでの満足度が保たれている。</p> <p>* 「職員の対応」の項目では全項目において昨年度より平均点が上昇し、「満足」の回答が増加している。利用者意見（自由記載）にも不満の声はなく、丁寧な対応とのコメントもあった。</p> <p>* 情報の提供については全項目昨年度から平均点がほぼ横ばいであり、「やや不満」の回答が微増している。利用者意見（自由記載）にはホームページの見やすさや受付方法の拡充についての改善が求められている。</p>																											
施設利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数（件）</td> <td>311</td> <td>311</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用コマ数（コマ）</td> <td>461</td> <td>466</td> <td>-5</td> </tr> <tr> <td>利用可能コマ数（コマ）</td> <td>924</td> <td>927</td> <td>-3</td> </tr> <tr> <td>利用率（%）</td> <td>49.9</td> <td>50.3</td> <td>-0.4ポイント</td> </tr> <tr> <td>使用料（円）</td> <td>3,613,100</td> <td>3,353,300</td> <td>259,800</td> </tr> </tbody> </table>				年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比	利用件数（件）	311	311	0	利用コマ数（コマ）	461	466	-5	利用可能コマ数（コマ）	924	927	-3	利用率（%）	49.9	50.3	-0.4ポイント	使用料（円）	3,613,100	3,353,300	259,800
年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比																									
利用件数（件）	311	311	0																									
利用コマ数（コマ）	461	466	-5																									
利用可能コマ数（コマ）	924	927	-3																									
利用率（%）	49.9	50.3	-0.4ポイント																									
使用料（円）	3,613,100	3,353,300	259,800																									

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 令和6年度の総合満足度の指数は、94.7%（令和5年度 96.4%）と引き続き高い満足度が得られており、適正な運営が行われた。 * 市民への情報提供については工夫をしながら実施しているが、今後も改善の取り組みを継続していく必要がある。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 災害時に備えた取り組みを実施しているほか、運営上の事故もなく、利用者の安全確保に努めている。 * 指定管理者で対応が可能な軽微な施設整備・不具合対応は迅速に行われている。また、市に報告すべき修繕等については、適時適切に報告が行われており、利用者の利便性等に配慮した施設や備品などの管理がなされている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 情報提供の点では他と比べて満足度が若干低いため、引き続き工夫していただきたい。 * 引き続き利用率の増加につながる取組みについても検討されたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.10 武蔵野市立自然の村	
主管課	子ども家庭部 児童青少年課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	<指定管理者> 78.4/100	<主管課> 76.0/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 熊対策について主管課と協議し、トレイルカメラのチェックを月2回以上、熊の忌避剤の設置、熊が避ける狼の遠吠え CD の設置、熊の痕跡について専門家に相談する等の対策を行っている。事業についてアウトドアカレッジではキャビン泊から中央棟泊にして実施場所をキャビン地区から多目的広場に変更し、バス運行では野外炊事の場所を炊事場から多目的広場に変更し、ハイキングコースの案内を中止した。天体観望会では中央棟から天体施設までの移動を車で送迎する等、安全に運営した。 * 自然の村直行バス運行において定員を増やし、野外炊事やキャンプファイヤーの回を新たに設けるなど、自然の村の新しい魅力を紹介するプログラム、ぶどう狩りや昇仙峡など季節に合わせた観光地への送迎なども取り入れた。 * 野外活動センター年間プログラムを新しく発行し、ファミリースポーツフェア、防災フェスタ、あったかまつりでブースを出展し、自然の村のPRに努めた。 * 自然の村に対する総合的な満足度は、「満足」が 84.3%、「概ね満足」が 11.1%、合わせて 95.4%と昨年より 1.7ポイント上昇しており、利用者の9割超が「満足している」と回答している。中でも「満足」の回答は昨年度より 21.1ポイントと大幅に上昇している。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * ホームページ等での情報発信をより多くの方に見ていただけるよう、SNS アカウントの分析や Instagram の再開など検討していただきたい。 * 令和3年度からの指摘事項であるインターネット予約の導入について、引き続き検討していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * LINE の公式アカウントを取得し、直行バス運行をはじめとする自然の村を活用した事業について広く PR する体制を整えた。「広報誌・チラシ・ポスター・インターネットなどの情報はわかりやすいか」の「満足」「概ね満足」の合計値は 85.1%と昨年度より 15.6ポイント上昇した。 * 業者や主管課との打ち合わせを行い、現在市販されている宿泊施設用の予約システムを自然の村仕様にカスタマイズすべく、令和7年度より予算をつけ、システム開発をしていくこととなった。

利用者満足度	<p><利用者アンケートの総合満足度> 93.5%</p>																							
	<p>* 総合満足度について、昨年度より 2.0 ポイント増加しており、全体的に各項目において満足度の向上がみられる。</p> <p>* 特に「利用者の意見の反映」に対する評価は、全ての項目において約 20 ポイント増加しており、利用者の意見への丁寧な対応がうかがえる。</p>																							
施設利用状況	<p>○宿泊者数</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">令和 6 年度</th> <th colspan="2">対前年度比</th> </tr> <tr> <th>貸出可能延 部屋数</th> <th>延利用部屋数 (利用人数)</th> <th>稼働率</th> <th>稼働率</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央棟</td> <td>1,315</td> <td>440 (1,258)</td> <td>33.5%</td> <td>32.6%</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>キャビン棟</td> <td>1,283</td> <td>47 (123)</td> <td>3.7%</td> <td>18.2%</td> <td>-14.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※貸出可能延部屋数、延利用部屋数は市を含む主催事業を含む。（今年度から集計方法を変更し、前年度稼働率も修正）</p> <p>※令和 6 年度においては、キャビン地区は熊の出没により R6.7.20 より閉村。（令和 5 年度は R5.11.6 より閉村。）</p>		令和 6 年度			対前年度比		貸出可能延 部屋数	延利用部屋数 (利用人数)	稼働率	稼働率	増減	中央棟	1,315	440 (1,258)	33.5%	32.6%	0.9	キャビン棟	1,283	47 (123)	3.7%	18.2%	-14.5
	令和 6 年度			対前年度比																				
	貸出可能延 部屋数	延利用部屋数 (利用人数)	稼働率	稼働率	増減																			
中央棟	1,315	440 (1,258)	33.5%	32.6%	0.9																			
キャビン棟	1,283	47 (123)	3.7%	18.2%	-14.5																			

評価対象年度	今回 (令和 6 年度)	(令和 5 年度)	(令和 4 年度)
総合評価	B	B	B
総括 (総合評価の理由)	<p>* アンケートでは、概ね満足から満足への割合が増え、より多くの利用者から満足を得ている。</p> <p>* 直行バスの運行における定員増やプログラムの工夫、野外活動センター年間プログラムの発行による PR の強化など、利用者増に努めている。</p>		
評価すべき点	<p>* 利用者からの意見を活用して様々な工夫を行っており、アンケートの満足度の上昇からもその成果がうかがえる。</p> <p>* 熊出没の影響を受けてキャビン地区の閉鎖やむさしのジャンボリーの中止があったが、柔軟に対応し安全に事業を運営した。また、専門家に相談しながら対策も徹底している。</p>		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<p>* 令和 6 年度から新たに始めた年間プログラムの発行や LINE アカウントを活用し、引き続き稼働率の向上に努めていただきたい。</p> <p>* 熊対策については、引き続き必要な対策をとっていただくとともに、適時適切に情報を発信いただきたい。</p>		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.11 武蔵野市立0123吉祥寺	
主管課	子ども家庭部 子ども子育て支援課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野市子ども協会	
一次評価結果	〈指定管理者〉 70.4/100	〈主管課〉 69.6/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 健康課や子ども家庭支援センターとの連携を強化するとともに、妊娠期からの切れ目ない支援を図るための事業を継続的に実施した。 * 他機関との連携を深めることで、支援の幅だけでなく相談対応の質も高まり、安心して話せる場としての信頼が一層厚くなっている。専門機関へのスムーズなつなぎや、日常的な声かけの中での気づきなど、相談機関としての役割を着実に機能させ、利用者一人ひとりに寄り添う支援を丁寧に積み重ねた。 * 利用の「きっかけ作り」と「継続利用の後押し」を意識した取り組み、(このとり学級や3～4か月児健診でのひろば紹介、0歳児支援に重きを置いた催しやひろばづくり)により、利用者数は前年度より着実に増加。施設が日常の中に自然に根づき、リピート率の高い、“育児の日常に欠かせない場”として機能している点も大きな成果といえる。 * 新規事業「ペアレントトレーニング事業」については、日常の子育ての困りごとを解決するためのきっかけ作りとなった。 * 令和5年度の日平均利用者数は、37.7人であったが、令和6年度は43.5人へと増加しリピーターも増えている。猛暑で来館が減少しやすい時期には、「来館ポイントカード」を配布し、来館意欲の向上につなげる工夫を行った。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * アウトリーチ活動や未利用者へのアプローチ活動の効果を分析し、さらなる活動につなげていただきたい。 * 開館時間の延長については利用者からの要望が多く見られる。適正な開館時間や運営体制について、引き続き市の検討に協力いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 既存の事業の継続実施や強化により、新規利用や継続利用の促進につなげた。コミセン親子ひろば(本町)については、開催内容を外国にルーツのある方も参加しやすいよう工夫したことで、利用者が増えた。 * 昨年度に引き続き、夏季の6月～8月は17時までの延長開館を実施した。

利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 100%			
	* 総合満足度は昨年度から2ポイント増加し、全ての項目で高い満足度を維持している。 * 「開館時間が子どもの生活リズムに合っているか」については、「満足」が昨年度から9ポイント増加した。			
施設利用状況	(単位：人)			
	年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比
	来館者総数	10,954	9,338	1,616
	市民来館者数	10,905	9,275	1,630
	市外来館者数	49	63	-14
	1日平均来館者数	43.5	37.7	5.8
※R5. 11. 21～R6. 2. 27 外壁工事により庭・駐輪場の使用中止				

評価対象年度	今回 (令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	A	A	A
総括 (総合評価の理由)	* 総合満足度は100%と非常に高く、全ての項目で高い満足度を維持している。自由記載欄には職員の対応について高評価の記述が多く、子育て家庭が安心して利用できる場所となっていることがわかる。 * 夏季の開館時間延長によりアンケートの満足度も向上しており、前年度の指摘事項への対応の成果が見られる。		
評価すべき点	* 地域のボランティアの力を活用し、多世代が施設に関わるイベントを開催するなど、地域連携を進めている。 * 催しや講座の定員増や来館者が減少する夏季の「来館ポイントカード」配布などの工夫により、利用者数が増加している。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	* ひろばの利用につながらない方へのアプローチについて、令和6年度に始めたペアレントトレーニングのブラッシュアップ等を通じて強化していただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.12 武蔵野市立0123はらっぱ			
主管課	子ども家庭部 子ども子育て支援課			
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野市子ども協会			
一次評価結果	<指定管理者>	68.0/100	<主管課> 67.2/100	
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者との関りを丁寧に行うことを今まで以上意識することで、利用者からの職員に対する満足度は高評価を得ている。 * 地域ボランティア活動の活発化により、ボランティア自身の意欲的な姿勢がみられた。また、育休中の保護者が熱心に参加する姿も見られた。復職後も定期的に活動するボランティアスタッフも増えた。 * 引き続き健康課との複数の協働事業の充実、子ども家庭支援センターとの定期的な情報共有など、他機関との連携を強化するとともに、妊娠期からの切れ目ない支援を図る事業を継続的に実施した。さらに公益財団法人武蔵野市国際交流協会との共催事業、外国にルーツのある方への支援など利用者支援事業の充実を図った。 * 新規事業「ペアレントトレーニング事業」については、日常の子育ての困りごとを解決するためのきっかけ作りとなった。 			
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応		
	<ul style="list-style-type: none"> * 開館時間の延長については利用者からの要望が多く見られる。適正な開館時間や運営体制について、引き続き市の検討に協力いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 6～8月に開館時間の延長を行った。 		
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 97.0%			
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度の指数は昨年度から2ポイント減少しているが、「満足」は8ポイント増加しており、高い水準を維持している。 * 「開館時間が子どもの生活リズムに合っているか」については、「満足」が昨年度から9ポイント増加した。 			
施設利用状況	(単位：人)			
	年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比
	来館者総数	18,435	18,950	-515
	市民来館者数	18,260	18,842	-582
	市外来館者数	175	108	67
1日平均来館者数	75.2	76.1	-0.9	

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は97%と非常に高く、全ての項目で高い満足度を維持している。特に、スタッフが意識的に声掛けをし、コミュニケーションの機会を増やしたことで、「良き相談相手か」「職員とのコミュニケーションの機会」の満足度が向上した。 * 夏季の開館時間延長によりアンケートの満足度も向上しており、前年度の指摘事項への対応の成果が見られる。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 丁寧なかかわりを心掛けたことで、アンケートの自由記載においても、職員の対応に対する好意的な記述が増えている。 * 引き続き、このとり学級2日目のひろばでの実施や3～4か月児健診でのひろば紹介等健康課との連携事業を実施した。このとり学級の参加が産後のひろば利用につながっている。 		
改善すべき事項や さらなる取組みが 望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 令和6年度から試行を始めたInstagram等を活用し、インターネットでの情報提供における満足度の向上に努めていただきたい。 * ひろばの利用につながらない方へのアプローチについて、令和6年度に始めたペアレントトレーニングのブラッシュアップ等を通じて強化していただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.13 武蔵野市立高齢者総合センター（社会活動センター）			
主管課	健康福祉部 高齢者支援課			
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野市福祉公社			
一次評価結果	<指定管理者>	96.0/96.0	<主管課> 96.0/96.0	
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 仲間づくりや社会参加を目的とした初心者向け講座であることを、講座募集、開催時のガイダンス、様々な媒体を活用して利用者および講師、ひいては市民へ広報して民間のカルチャースクールと差別化を図り、専門性などの追及は行わず、初心者が継続的に通いたいと感じられるよう易しいものとしていることを周知した。 * 大規模改修工事期間中に社会参加の機会提供を続けるため、武蔵野市の協力により公共施設で特別短期講座及びイベントを開催した。 * 市の介護予防連絡調整会議に参加し、地域健康クラブのヘルスケア（運動強度：弱）コースを介護予防の受け皿として活用するとともに、市内で介護予防事業を行っている他機関と情報共有及び連携して、効率的に介護予防に資することに努めた。 * 社会活動センター役割検討ワーキング及び大規模改修定例会議に参加した。そこで、大規模改修工事後の高齢者総合センターを市民が安心して利用できるよう提案し、社会活動センターの役割を明確にして公設事業として必要な運営方針等を提案した。 			
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応		
	* これまでに収集した利用者のニーズを踏まえ、施設の大規模改修中の事業見直しにおいては、より利用者に満足いただける講座内容の充実に繋げていただきたい。	* 社会活動センター役割検討ワーキングを設置し、主管課と連携しながら、市の高齢者福祉施策を踏まえた利用者ニーズに応える施策を検討した。		
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> —			
	大規模改修工事期間中は、施設での講座を行わなかったため利用者アンケート未実施			
施設利用状況	(単位：人)			
		令和6年度	令和5年度	対前年度比
	年間講座受講者数	—	16	—16
	半年・特別短期講座受講者数	(上半期) 181 (下半期) 136	(上半期) 825 (下半期) 889	-644 -753
※令和6年度大規模改修により年間及び半年講座は休止。7月からの工事期間中は他の公共施設で特別短期講座を開催した。				

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	B	A	A
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 大規模改修により実施場所に制約がある中、他の公共施設を利用してイベントや特別短期講座を実施し、初心者向けの講座を行うなど、市民の受講機会の確保に努めた。 * 講座受講者への独自アンケートを実施するなどニーズ把握に努めており、事業に反映させている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 社会活動センター役割検討ワーキングにて、大規模改修後の社会活動センターの役割について明確にし、高齢者の社会参加の促進など本市の高齢者福祉施策も踏まえた講座内容の検討など、積極的な提案を行っている。 * 高齢者の居場所づくりやフレイル予防の受け皿として、市と連携しながら介護予防事業に積極的に取り組んでいる。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 大規模改修工事後の事業についてはワーキング等での検討内容も踏まえ、さらなる講座内容の充実を期待したい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.14 武蔵野市立高齢者総合センターデイサービスセンター														
主管課	健康福祉部 高齢者支援課														
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野市福祉公社														
一次評価結果	<指定管理者>	97.6/100	<主管課> 98.4/100												
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 今年度は大規模改修による仮設施設への移転に関して利用者の負担が最小限になるようご利用者・ご家族・関係機関への周知・説明を丁寧にし、大きなトラブルなく事業継続ができた。 * 引き続き新規利用者獲得の営業等を継続し一定の効果はあった。また、医療ニーズの高い方、重介護度の方なども積極的に受け入れた。 * 意見や苦情等の述べにくい点に関しては、ご利用者の超高齢化（後期高齢者層が全体の94.4%、85歳以上が62.0%）や認知機能の低下等により、なかなか意見箱等の活用は難しい事情があるため、家庭訪問（個人面談）を継続的に実施し、来所面談の際はデイサービスも見学していただいた。 														
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応													
	* 引き続き公設のデイサービスとしての役割を果たしつつ、大規模改修に伴う仮設施設での運営について、利用者への影響を最小限にするよう努めていただきたい。	* 利用者への事前説明を行い、1日のみの休館で運営を再開し、大きな混乱もなく事業を継続できた。													
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 89.6%														
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度における満足・概ね満足の回答がそれぞれ61.2%、28.4%で、やや不満、不満は0%となっており、昨年度に比べ大きく上回っている。 * 職員の対応については特に高い評価を得ている。仮設移転という環境変化がありながらも、職員の丁寧な対応が満足度の高さに繋がっている。 														
施設利用状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 25%;">令和6年度</th> <th style="width: 25%;">令和5年度</th> <th style="width: 25%;">対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数（日）</td> <td>306</td> <td>309</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>利用延人数（人）</td> <td>7,951</td> <td>7,994</td> <td>△43</td> </tr> </tbody> </table>				令和6年度	令和5年度	対前年度比	実施日数（日）	306	309	△3	利用延人数（人）	7,951	7,994	△43
		令和6年度	令和5年度	対前年度比											
	実施日数（日）	306	309	△3											
利用延人数（人）	7,951	7,994	△43												
※R6.7.13～R7.7.18 大規模改修により仮設施設にて運営															

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 仮施設への移転に適切に対応し、利用者数も例年の水準を維持しており、安定的に事業を実施している。 * 環境の変化がありながら、職員の丁寧な対応が評価され、アンケート満足度は昨年度に比べて上昇している。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 仮施設への移転において、利用者の負担を最小限に対応するとともに、地域の保育園との世代間交流など立地を生かした新たなイベントを実施している。 * 新規利用者の獲得に向けた営業を行うとともに、引き続き医療ニーズや要介護度の高い利用者を積極的に受け入れ、公設のデイサービスとしての役割を果たしている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 大規模改修後の施設においても安全な運営を継続し、環境の変化に伴う利用者への影響が最小限になるよう努めていただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.15 武蔵野市立北町高齢者センター（小規模サービスハウス）		
主管課	健康福祉部 高齢者支援課		
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野市福祉公社		
一次評価結果	<指定管理者>	44/44	<主管課> 44/44
アピール点	* 令和5年度に最後の利用者が退所しているが、施設管理について引き続き、契約に則り適切に保守・点検等実施、修繕が必要になった際も早急に主管課に連絡し相談しながら対応している。		
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応	
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> ー		
	* 令和6年度は利用者がいないため利用者アンケート未実施。		
施設利用状況			

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	* 令和6年度は利用者がおらず、新規募集は行っていない。 * 建物・設備の保守管理、修繕対応等、適切に施設管理を行っている。		
評価すべき点	* 施設の清潔を保ち、会議室として有効に活用している。 * 利用者の有無に関わらず、安全な施設管理のため、職員への研修を実施している。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	【令和6年度末をもって施設を廃止したため該当なし】		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.16 武蔵野市立北町高齢者センターコミュニティケアサロン	
主管課	健康福祉部 高齢者支援課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野市福祉公社	
一次評価結果	<指定管理者> 97.6/100	<主管課> 97.6/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * デイサービスでは、プログラムの適宜見直し、季節のイベントの他、ミニイベントの実施やマイクロバスを利用したホテルでの外食会など、多彩なプログラムを提供し楽しんでいただいた。また、専任の理学療法士が、在宅生活の課題に沿った個別機能訓練を実施するため積極的に利用者のご自宅を訪問し、家族の相談にも応えた。 * 健全な運営に向けて、事務の効率化、システム・アプリの活用、プログラム・イベント情報・取り組み内容、アピールポイントをきめ細かくケアマネジャー等関係者に周知を図った。また、職員のスキル向上のため外部研修への参加及び内部研修も積極的に実施した。 * 地域に開かれたセンターとするため、地域の福祉団体やアーティスト、JAとも連携を深め、「はなみずき祭り」の実施など地域開放イベントを実施した。 * 今後も、デイサービスとみずきっことの連携を深め、多世代交流を積極的に実施しながら、地域のボランティアとの繋がりも大切にし、強みを生かした運営に取り組んでいきたい。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 高齢者の健康増進と利用者満足度向上のため、専門職と連携しながら個別機能訓練を引き続き充実させ稼働率、新規利用者増に繋がっていることで、収支改善に努めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 理学療法士を採用し、本格的な個別機能訓練を行い前年度より約500件多く3,339件もの訓練を行うことができた。また、専門職による家庭訪問を行い、稼働率は平日15%増加し、利用者の満足度向上に努めた。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 90.4% (デイサービス)、 100% (子育てひろば)	
	<ul style="list-style-type: none"> * デイサービス、子育てひろばとも不満の回答がなく、それぞれ総合満足度は非常に高い水準を保っている。 	

施設利用状況	○デイサービス			
		令和6年度	令和5年度	対前年度比
	実施日数(日)	294	293	1
	利用延人数(人)	6,469	5,362	1,107
	○子育てひろば事業「みずきっこ」			
		令和6年度	令和5年度	対前年度比
	実施日数(日)	243	243	0
	延利用人数(人)	4,446	4,826	-380
	行事実施回数(回)	180	252	-72
	参加延人数(人)	1,872	2,342	-470
※延利用人数、参加人数ともオンラインと開館日の合計				

評価対象年度	今回(令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	S	S	S
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * デイサービス、子育てひろばともに利用者満足度は非常に高い水準を保っている。 * デイサービスと子育てひろばの利用者の交流にオンラインを活用しているほか、行事やイベントでの積極的な交流を行い、高く評価されている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * ボランティアと連携した様々なプログラムを実施し、利用者の満足度向上に繋げている。ボランティア全体会を5年ぶりに開催するなど、ボランティアと利用者の交流を深めている。 * 理学療法士による本格的な個別機能訓練を実施するなど、利用者、家族からの要望に的確に対応している。 * 事務の効率化、システム・アプリの活用、ケアマネジャー等関係者への事業の周知などの取組みにより、効率的な事業運営を行っている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 引き続き、稼働率の向上、新規利用者増を目指し、収支改善に努めていきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.17 武蔵野市桜堤ケアハウス																																																		
主管課	健康福祉部 高齢者支援課																																																		
指定管理者の名称	社会福祉法人武蔵野																																																		
一次評価結果	〈指定管理者〉 92.0/100					〈主管課〉 91.2/100																																													
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 関係機関とのチームアプローチにより、複雑化する支援内容に対応した。 * 地域交流や行事、館内イベントなどを実施した。 * 入居者の生活必需品購入支援として、近隣個人商店の販売会を月1回開催した。 * フレイル予防対策としての傾聴ボランティアを継続した。 * 昨年度から本格実施している地域高齢者向けの持ち帰り弁当「桜堤スマイル弁当」について、昨年度より2団体増え9団体、201食を配達した。 * 館内で季節を感じられるようなイベントや飾りつけ等創意工夫に努めた。 * 本来の相談員業務を超えた対応について、施設全体で協議し対応した。 																																																		
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項					指摘事項への主な対応																																													
	<ul style="list-style-type: none"> * 入居者の状態像の変化に伴う対応や不調等緊急時の対応について、対応内容の想定やマニュアルの見直しを行い、改善を図られたい。 					<ul style="list-style-type: none"> * 全職員が参加する全体研修にて、コミュニケーションや停電時の対応、個人情報保護について学ぶ機会を設け、その他研修委員を選出し、年間を通じて感染症や虐待などの研修を計画的に実施した。 * 自然災害時や感染症のマニュアルは変更が生じる都度随時更新、常に最新のマニュアルが閲覧でき、どの職員でも対応できるような環境づくりに努めている。 																																													
利用者満足度	〈利用者アンケートの総合満足度〉 79.1%																																																		
	* 総合満足度の指数は79.1%（昨年度72.9%）と昨年度から6.2ポイント上昇している。																																																		
施設利用状況	<p>○年齢別入居者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年齢</th> <th style="width: 10%;">60～64</th> <th style="width: 10%;">65～69</th> <th style="width: 10%;">70～74</th> <th style="width: 10%;">75～79</th> <th style="width: 10%;">80～84</th> <th style="width: 10%;">85～89</th> <th style="width: 10%;">90～94</th> <th style="width: 10%;">95～99</th> <th style="width: 10%;">100～</th> <th style="width: 10%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年度</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>○平均年齢</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">男</th> <th style="width: 15%;">女</th> <th style="width: 10%;">全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均年齢（才）</td> <td>83.50</td> <td>89.79</td> <td>87.17</td> </tr> </tbody> </table>										年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計	令和6年度	0	1	2	0	4	6	9	1	1	24	令和5年度	0	2	1	2	2	6	9	1	1	24	区 分	男	女	全体	平均年齢（才）	83.50	89.79	87.17
年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計																																									
令和6年度	0	1	2	0	4	6	9	1	1	24																																									
令和5年度	0	2	1	2	2	6	9	1	1	24																																									
区 分	男	女	全体																																																
平均年齢（才）	83.50	89.79	87.17																																																

評価対象年度	今回 (令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	B	B	B
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者満足度は昨年を上回っており、特に「職員の対応」「入居者への配慮」において高い満足度を得ている。 * 入居者の高齢化により様々な支援が必要になる中、生活相談員を中心に、精神的なケアを行うなど、関係機関と連携し、丁寧に対応している。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 入居者に対するフレイル予防に力を入れ、工夫を凝らした様々なアクティビティを提供したほか、ボランティアとの地域活動等も積極的に実施している。 * 食事について、経費削減に取り組みながら、入居者が食の楽しみを感じられる様々な工夫を行っており、入居者の満足度の向上に繋がっている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 入居者の支援にあたっては、引き続き関係機関との情報共有を図られたい。 * 感染症対策について、必要に応じてルールの見直しをしていただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.18 武蔵野市立みどりのこども館	
主管課	健康福祉部 障害者福祉課	
指定管理者の名称	社会福祉法人武蔵野	
一次評価結果	<指定管理者> 76.8/100	<主管課> 78.4/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 地域との連携強化：ウィズの保育園交流および出張ぐるりんの実施方法変更や回数増、ハビット職員主導の子育て関連機関職員向けの療育事業交流会の初開催など、各事業において地域との連携促進を図った。 * 館内連携強化：各事業の特徴を活用した支援を行うため、ぐるりんとハビット間では事業協力に向けた定例会議の開催、ハビットとウィズ間ではより良い連携を目指した合同職員研修を複数回実施した。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 支援施設間で連続性のある支援を実施するための館内および他機関との連携や引継ぎ機会の設定・実施を検討されたい。 * 療育ニーズの高まりに対応するため、より効率的な運営や方策を市と検討されたい。 * 個人情報の取扱いについては十分留意されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 連続性のある支援のために、ウィズでは並行利用児の幼稚園訪問・電話連絡を行い、ハビットと合同でパレットへ引継ぎ会も行った。ハビットでは連携会議を4回主催し、ハビットとぐるりんでの定例会議も開始している。 * ウィズ利用形態の弾力的な運用や、地域ニーズに対する交流会の実施などを主管課と検討の上実施した。 * 個人情報については、改めて保管手順、保管場所の見直しを実施した。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 97.1%	
	* 総合満足度の指数は97.1%（令和5年度98.9%）と前年度より1.8ポイント下がっているが、やや不満と不満の回答がなく引き続き高い評価を得ている。	

施設利用状況

○地域療育相談室ハビット (単位：件)

内容		令和6年度	令和5年度	対前年度比
療育相談	新規相談	372 (うちサテライト 7件)	359 (うちサテライト 5件)	13 (うちサテライト 2件)
	受理面接 (初回相談)	221 (うちサテライト 5件)	222	-1
	継続相談	3,557 (うちサテライト 1,039件)	3,663 (うちサテライト 886件)	-106 (うちサテライト 153件)
施設訪問	保育園・幼稚園	83	95	-12
	その他(学校等)	136	131	5
発達健診	発達健診	166 (15回)	184 (15回)	-18 (0回)
医療相談	医療相談	23 (18回)	34 (19回)	-11 (-1回)
計画相談	計画相談	34	25	9
	モニタリング	749 (うちサテライト 728件)	822 (うちサテライト 808件)	-73 (うちサテライト -80件)

○こども発達支援室ウィズ 年齢別利用児数 (単位：人)

	3歳	4歳	5歳	6歳	合計	平均利用者数
令和6年度	8	9	5	0	22	16.1人/日
令和5年度	9	8	4	1	22	15.2人/日
対前年度比	-1	1	1	-1	-	0.9人/日

○おもちゃのぐるりん 年齢別利用児数 (単位：人)

	令和6年度	令和5年度	対前年度比
0歳	674	927	-253
1歳	1,246	1,311	-65
2歳	770	845	-75
3歳	536	690	-154
4歳	651	543	108
5歳	483	497	-14
6歳	230	223	7
その他	107	113	-6
合計	4,697	5,149	-452

評価対象年度	今回 (令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	A	S	S
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者満足度は 97.1%と引き続き高い評価を維持している。特に育児相談についてはすべての項目で昨年より満足度が向上しており、相談者から支持されている。 * 館内、他機関との連携を積極的に行いながら、療育ニーズに対応した事業展開を図っている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * ハビットの職員主導で、子育て関連機関職員向けの療育事業交流会を初めて実施し、児童発達支援事業所と幼稚園、保育園との連携促進を図っている。 * ウィズでの連絡帳アプリでの活用やぐるりんの SNS による情報提供など、利用者ニーズに沿った情報発信を積極的に進めている。 		
改善すべき事項や さらなる取組みが 望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 保健センターの改築も見据え、より効率的かつ効果的な運営や方策を市と検討されたい。 * 個人情報の取扱いについては十分留意されたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.19 武蔵野市障害者福祉センター	
主管課	健康福祉部 障害者福祉課	
指定管理者の名称	社会福祉法人武蔵野	
一次評価結果	<指定管理者> 75.2/100	<主管課> 79.2/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 高次脳機能障害、補装具、住宅改修、福祉用具などの専門相談の件数は大幅に増加した。 * 年度当初は生活介護の報酬改定により大幅な減収を予測していたが、自立訓練(機能訓練)の稼働率の向上により僅かな減収で止めることができた。 * 生活介護では看護師の指導の基、衛生管理を徹底し「一日外出」や「お菓子作り」「昼食づくり」など、利用者の人気の高いプログラムを再開し利用者の満足度を上げることができた。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 施設の改築にかかる実施設計について、引き続き市との連携を強化していただきたい。 * 報酬改定の影響について精査をしつつ、事業の収益性をさらに向上させる工夫を図られたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 令和10年度の新施設稼働に向けて、令和6年度は実施設計の進捗を図った。利用者の障害特性に応じたハード面の設計課題に取り組むとともに、ソフト面での対応についても、市と協議を行った。 * 稼働率向上の取組みにより、収益性の向上に努めた。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 70.7%	
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度の指数は70.7%（令和5年度64.3%）と前年度より6.4ポイント上がった。 * 職員の対応については引き続き高い評価を得ている。施設は老朽化もありながら、清潔を保っている点は評価されており、安全管理体制への評価も高い。 	

施設利用状況	○デイサービス			
	年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比
	延べ人数(人)	1,209	1,235	-26
	○リハビリ専門相談(住宅改修、補装具等)			
	年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比
	件数(件)	1,260	1,020	240
	○高次脳機能障害相談			
	年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比
	件数(件)	1,846	1,465	381

評価対象年度	今回(令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	B	B	B
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は70.7%と昨年度より上昇しており、特に「職員の対応」の項目については高い満足度を得ている。 * 自立訓練(機能訓練)をはじめとした各種事業の利用者が増加しており、障害者の自立と社会参加に向けた役割を十分果たしている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 令和6年度の報酬改定により、生活介護の大幅な減収が見込まれた中、自立訓練(機能訓練)の稼働率向上等の努力により、微減に止めている。 * 施設が老朽化する中、安全・清潔な施設管理を継続している。新施設への利用者ニーズの反映についても検討されている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 地域連携について、引き続き適切に実施するとともに、本センターの取組みについての積極的な情報発信に努めていただきたい。 * 令和7年度から移転する仮施設においても安定した事業運営を継続していただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.20 武蔵野市放課後等デイサービス施設（パレット）																											
主管課	健康福祉部 障害者福祉課																											
指定管理者の名称	社会福祉法人武蔵野																											
一次評価結果	〈指定管理者〉	77.6/100	〈主管課〉																									
			78.4/100																									
アピール点	<p>* 定員枠に空きがある場合に医療的ケア児または保護者の就労がない身体障害児の受け入れを積極的に進め、概ね定員枠を満たし、営業日数と利用定員数による稼働率が昨年度の 59.3%から 70.5%に上昇した。医療的ケア児を含めて多様な状態像の利用者に対して安全な活動を提供しつつ、保護者が就労継続できるよう学校のスケジュールに合わせた柔軟な受け入れを実施している。</p> <p>* 地域他団体や施設との交流や、保護者交流などの取り組みを積極的に行った。</p>																											
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応																										
	<p>* 利用者のニーズを把握しながら、地域交流や保護者同士の交流の取り組みを実施されたい。</p>	<p>* 地域交流としては、桜堤児童館での活動や参加、地域の他団体を招いてのイベント開催を実施、また、親同士の交流目的とした保護者会を開催した。</p>																										
利用者満足度	〈利用者アンケートの総合満足度〉																											
	100%																											
	<p>* 総合満足度の指数は 100%（昨年度 85.7%）と昨年度から 14.3 ポイント上昇し、高い評価を維持している。</p> <p>* 「職員の対応」「建物・設備・備品等の管理」については、特に高い評価を得ている。連絡帳アプリによる情報提供についても高く評価されている。</p>																											
施設利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和 6 年度</th> <th>令和 5 年度</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用延人数(人)</td> <td>1,713</td> <td>1,440</td> <td>273</td> </tr> <tr> <td>(計画利用延人数(人))</td> <td>(2,271)</td> <td>(1,829)</td> <td>(442)</td> </tr> <tr> <td>出席率^{※1} (%)</td> <td>75.4</td> <td>78.7</td> <td>-3.4</td> </tr> <tr> <td>稼働率^{※2} (%)</td> <td>70.5</td> <td>59.3</td> <td>11.2</td> </tr> <tr> <td>事業日数(日)</td> <td>243</td> <td>243</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				年度	令和 6 年度	令和 5 年度	対前年度比	利用延人数(人)	1,713	1,440	273	(計画利用延人数(人))	(2,271)	(1,829)	(442)	出席率 ^{※1} (%)	75.4	78.7	-3.4	稼働率 ^{※2} (%)	70.5	59.3	11.2	事業日数(日)	243	243	0
	年度	令和 6 年度	令和 5 年度	対前年度比																								
	利用延人数(人)	1,713	1,440	273																								
	(計画利用延人数(人))	(2,271)	(1,829)	(442)																								
	出席率 ^{※1} (%)	75.4	78.7	-3.4																								
	稼働率 ^{※2} (%)	70.5	59.3	11.2																								
事業日数(日)	243	243	0																									
	※1 利用延人数/計画利用延人数																											
	※2 利用延人数/事業日数×利用定員数（10名）																											

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	A	B	A
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は100%と非常に高い評価を受けており、安定した事業運営を行っている。 * 保護者が就労継続できるよう、平日の学校休校日の受け入れなど保護者の要望に対して柔軟に対応した。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 人員体制の工夫などにより、利用者の受け入れに柔軟に対応し、稼働率がさらに向上している。 * 桜堤児童館への見学や地域の団体とのイベント交流など地域との連携に積極的に取組んだほか、親同士の交流を目的とした保護者会を初めて開催している。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 引き続き、稼働率について維持、向上に取り組んでいただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.21～25 武蔵野市立武蔵野陸上競技場、武蔵野市立武蔵野軟式野球場、武蔵野市立武蔵野庭球場、武蔵野市立武蔵野総合体育館、武蔵野市立緑町スポーツ広場	
主管課	教育部 生涯学習スポーツ課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	〈指定管理者〉 82.4/100	〈主管課〉 82.4/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 東京 2020 大会等の武蔵野市のレガシーを生かした、誰もがスポーツに親しめる環境づくりの一環として、Sports for All サッカーを開催した。武蔵野市出身で、元サッカー日本女子代表の岩渕真奈さんを招待し、誰もが参加できる様々な種類のサッカーイベントとクリニックを行い、これまでの Sports for All の来場者数として過去最高を更新した。 * 「武蔵野アクアスロン大会」では、武蔵野商工会議所を通じて、新たな協賛企業と関係を構築し、新たな事業展開に繋げることができた * 子育て世代向けのプログラムの充実を図り、コロナ禍を機に取りやめていたプレイスを会場とした「出張産後ヨガ」を実施した。平日昼間に実施していた「親子体操」を兼ねてから希望のあった土曜日に変更するとともに、「一時保育」も利用できるようにし、対象年齢も増やした。 * 芸術文化、スポーツ、生涯学習の主催事業情報を集約した情報紙「Musashino Do!」を発行し、武蔵野市内全戸へ配布するほか、要望の多かったスポーツ教室に特化した年間スケジュールを掲載したチラシを館内に配架するなど、ニーズに合わせたわかりやすい情報発信に努めている。 * 庭球場や緑町スポーツ広場は人工芝の補修、総合体育館は幼児用補助便座の導入や外気の影響を受けやすい弓道場に防風幕を設置する等、利用者のニーズに適切に応えてきた。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 新紙幣に対応した券売機の入替の機会も捉えて、キャッシュレス決済の利用促進を図っていただきたい。 * スポーツ教室については、更なる参加率の向上に向けて、開催内容、日時の見直し等の対応を検討していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * キャッシュレス決済機能付きの券売機を導入した。導入に当たっては、市報にてキャッシュレス決済導入に係る広報を行ったほか、事業団ホームページや館内掲示等を通じて周知に努めた。 * 子育て世代向けのプログラムの充実を図り、プレイスでの講座を復活させたほか、平日昼間に実施していた教室を土曜日に変更し、年齢制限の枠を拡大した。併せて、一時保育を土曜日にも利用できるようにし、親子向けスポーツ教室の定員充足率は令和5年度から 11.2 ポイント上昇した。

利用者満足度	<p><利用者アンケートの総合満足度></p> <p>総合体育館：89.9%、陸上競技場：81.4%、軟式野球場：79.6%</p> <p>庭球場：62.6%、スポーツ広場：85.9%</p>
	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度は各施設において引き続き高い評価を得ている。庭球場については設置から17年経つ人工芝の劣化が目立ち安全面への不満の評価もあるが、高い稼働率を維持している。 * 「事業団人材確保・育成方針」を策定し、職員の育成にも力をいれており、前回に引き続き「職員の対応」については満足度が非常に高い。 * 利用者の要望や意見を受け付ける環境を整備し、親子体操の曜日変更やそれに伴う土曜日の一時保育実施など、利用者のニーズに応える対応を行ったことが利用率の向上や満足度の高さに表れている。

施設利用状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="2">利用者数（人）</th> <th rowspan="2">増減数</th> <th rowspan="2">増減率</th> </tr> <tr> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合体育館</td> <td>251,260</td> <td>250,180</td> <td>1,080</td> <td>0.4%</td> </tr> <tr> <td>陸上競技場</td> <td>61,392</td> <td>34,347</td> <td>27,045</td> <td>78.7%</td> </tr> <tr> <td>軟式野球場</td> <td>17,135</td> <td>14,410</td> <td>2,725</td> <td>18.9%</td> </tr> <tr> <td>庭球場</td> <td>52,844</td> <td>56,924</td> <td>△4,080</td> <td>△7.2%</td> </tr> <tr> <td>スポーツ広場</td> <td>17,542</td> <td>18,170</td> <td>△628</td> <td>△3.5%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>400,173</td> <td>374,031</td> <td>26,142</td> <td>7.0%</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	利用者数（人）		増減数	増減率	令和6年度	令和5年度	総合体育館	251,260	250,180	1,080	0.4%	陸上競技場	61,392	34,347	27,045	78.7%	軟式野球場	17,135	14,410	2,725	18.9%	庭球場	52,844	56,924	△4,080	△7.2%	スポーツ広場	17,542	18,170	△628	△3.5%	合計	400,173	374,031	26,142	7.0%
	施設名	利用者数（人）		増減数	増減率																																					
		令和6年度	令和5年度																																							
	総合体育館	251,260	250,180	1,080	0.4%																																					
	陸上競技場	61,392	34,347	27,045	78.7%																																					
	軟式野球場	17,135	14,410	2,725	18.9%																																					
	庭球場	52,844	56,924	△4,080	△7.2%																																					
	スポーツ広場	17,542	18,170	△628	△3.5%																																					
合計	400,173	374,031	26,142	7.0%																																						
<p>※R5.11.16～R6.3.27 陸上競技場のトラック使用不可（R5.11.27～芝生を含め全面使用不可）</p>																																										

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 事業計画に基づき、期待通りの適切な運営が行われた。 * 施設利用者の要望や意見を取り入れ、柔軟に事業を展開し積極的に満足度の向上を図っている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 要望の多かったスポーツ教室に特化した年間スケジュールを掲載したチラシを館内に配架するなど、ニーズに合わせたわかりやすい情報発信に努めている。 * 障害者や親子・幼児向け等、自発的に運動をすることが困難な対象に向けた事業を多く実施するなど、事業計画に基づき市民がスポーツに楽しむ機会を創出している。 * 施設の利用情報をWEBや館内掲示板にて展開するほか、空き枠を個人開放するなどして高い稼働率の維持に努めている。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 昨年度比で満足度が低下した陸上競技場と庭球場の満足度向上に向け、要因把握と改善に努めていただきたい。 * 今後もさらなる利用率向上に向けて、適切な情報発信を継続していただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.26、27 武蔵野市立武蔵野プール、武蔵野市立武蔵野温水プール	
主管課	教育部 生涯学習スポーツ課	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	〈指定管理者〉 82.4/100	〈主管課〉 81.6/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者の意見・要望を受け、プール入水時のはしごに滑り止めを設置、洋式トイレを一つ追加するなど利用者目線での利便性向上を図った。 * プール場内の日常巡視点検と定期的な自主点検を行い、外プールにおける床面や壁面の塗装剥がれ箇所の補修を実施するなど、不具合箇所を適宜把握、対処し利用者が安全に利用できる環境づくりに努めた。 * 【障害者がスポーツに親しめる機会の創出】の充実を図り、兼ねてより実施してきた『障がい者初心者水泳』・『障がい者ジュニア水泳』のプログラムを2期から3期に増設し、定員も中期より増員した。 * 屋外プールにおいて、壁面の塗装を実施するとともに、コケの発生を防止するため清掃の頻度を上げるなど、衛生環境の維持に努めた。また、開館前の日常清掃や繁忙期の特別清掃に加え、1時間ごとに更衣室内の清掃を行い、利用者が快適に利用できる環境を整えている。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 法令に基づいた定期点検に加え、利用者へ影響が大きい付帯設備の自主点検などを実施し、安心・安全を第一に、利用者の声が反映できるよう取り組んでいただきたい。 * 利用者からの要望を踏まえたより一層利用しやすい環境の整備、情報の提供に関する満足度の向上に取り組まれたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * プール設備は、法令に基づく保守・保全点検ないしは管理を実施し、点検結果は報告書形式で提出され、異常が認められた際は適宜修繕を行い、機能性、安全性を担保している。また、付帯設備については、職員による自主点検を実施するとともに、「ご意見箱」の設置により利用者の意見を吸い上げ、施設を快適かつ安全に利用できるよう努めている。 * 「ご意見箱」の設置や、体育館HPに開設した問い合わせフォームなどにより、広く利用者のニーズを把握するよう努めている。また、はしごの養生、洋式トイレの増設等、把握したニーズに沿った対応を実現している。 * デジタルサイネージを館内に設置し、利用状況を配信している他、幼児用便座補助設置の案内掲示を張り出すなど利用しやすい環境を整えた。

利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 78.0%																									
	* 「満足」「概ね満足」の回答が約8割あり、昨年度同様、利用者から高い満足度を得ている。 * 特に「職員の対応」について満足度が高い点が特筆される。																									
施設利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="2">利用者数（人）</th> <th rowspan="2">増減数</th> <th rowspan="2">増減率</th> </tr> <tr> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温水プール</td> <td>104,731</td> <td>79,718</td> <td>25,013</td> <td>31.4%</td> </tr> <tr> <td>屋外プール</td> <td>29,542</td> <td>35,470</td> <td>△5,928</td> <td>△16.7%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>134,273</td> <td>115,188</td> <td>19,085</td> <td>16.6%</td> </tr> </tbody> </table>				施設名	利用者数（人）		増減数	増減率	令和6年度	令和5年度	温水プール	104,731	79,718	25,013	31.4%	屋外プール	29,542	35,470	△5,928	△16.7%	合計	134,273	115,188	19,085	16.6%
	施設名	利用者数（人）		増減数		増減率																				
		令和6年度	令和5年度																							
	温水プール	104,731	79,718	25,013	31.4%																					
	屋外プール	29,542	35,470	△5,928	△16.7%																					
合計	134,273	115,188	19,085	16.6%																						
※R6.1.4～R6.3.14 温水プールは天井補修工事のため休館																										

評価対象年度	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	* 「建物・設備・備品等の管理」においては施設の老朽化により低い評価となっている項目もあるが、「職員の対応」については高い評価を得ており、総合的に利用者から高い満足度を得ている。 * 施設の老朽化は進んでいるが、業者による点検のほか、職員による自主点検を実施し、施設を快適かつ安全に利用できるよう努めており、利用者が安全に施設を利用できるよう適切に運営している。		
評価すべき点	* 施設の老朽化が進む中ではあるが、的確な施設管理・機能維持・安全管理がなされている。また、ソフト面においても手続き等のオンライン化やキャッシュレス決済の導入、利用者ニーズの把握とその実現等、利用者の利便性向上のための取組みが多くみられている。 * WEBや動画を掲示するデジタルサイネージの導入等、伝わる広報につながる取組みを実施している。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	* 法令に基づいた定期点検に加え、利用者へ影響が大きい付帯設備の自主点検などを実施し、安心・安全を第一に、引き続き利用者の声が反映できるよう取り組んでいただきたい。 * 教室開催頻度について、アンケート結果も踏まえ、利用者がより一層参加しやすい回数や定員等の検討に取り組まれない。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.28 武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス			
主管課	教育部 生涯学習スポーツ課			
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団			
一次評価結果	<指定管理者>	81.6/100	<主管課> 80.8/100	
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 月平均約 14 万人以上、年間で 169 万人の来館があった。 * 地域のイベントでは主催者側に交渉し、プレイスを利用する青少年の発表の場として、出展スペースを確保し、地域イベントの活性化、青少年の社会参加へと繋げた。 * 市内小学校へ出向き、公共施設の役割りについて授業を担当し、施設アピールに努めた。 			
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応		
	<ul style="list-style-type: none"> * 休館日については近隣の他施設との均衡をとっているものと認識しているが、学校が早く終わる水曜日にこそ開館して欲しいという中高生世代からの意見もある。市の検討にあわせ、更なる利用者満足の上を目指されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 中高生世代からの水曜日開館要望については、主管課と条例の改正の有無を含めて協議を進めていく。一方で、青少年、大学生が図書エリアの閲覧席を勉強、作業スペースとして利用することが多いことから、3F 貸切スペースを団体予約が入らなかった時間帯に限り、無料開放する試みを 3 日間実施し、88 人に利用された。 		
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度>	90.8%		
	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者アンケートの総合満足度が 2 年連続で 90%を超える高水準で推移している。 * 利用者アンケートによる「苦情の伝えやすさ」については、65.3%から 74.2%と 8.9 ポイント増加。職員の態度についても同様に 4.5 ポイント、施設運営への反映も 5.4 ポイントアップとなっている。 			
施設利用状況	○年間来館者数 (単位：人)			
		令和 6 年度	令和 5 年度	増減数
		1,691,328	1,580,393	110,935
				増減率
				7.0%
○図書資料状況				
	令和 6 年度	令和 5 年度	増減数	
貸出件数 (件)	918,261	947,754	-29,493	
蔵書冊数 (冊)	191,015	190,479	536	
【図書・雑誌】				

○利用状況					
				対前年度比	
	利用数	操業数	利用率	利用率	増減
フォーラム	1,204	1,840	65.4%	59.1%	6.3
ギャラリー	606	921	65.8%	67.0%	-1.2
スペースA	801	921	87.0%	83.9%	3.1
スペースB	784	921	85.1%	78.0%	7.1
スペースC	604	921	65.6%	62.1%	3.5
スペースD	679	921	73.7%	70.0%	3.7
スペースE	624	921	67.8%	67.9%	-0.1
サウンドスタジオ A	930	1,527	60.9%	43.7%	17.2
サウンドスタジオ B	686	1,529	44.9%	25.1%	19.8
パフォーマンススタ ジオ	978	1,535	63.7%	37.3%	26.4
クラフトスタジオ	413	1,535	26.9%	19.4%	7.5

	今回（令和6年度）	（令和5年度）	（令和4年度）
総合評価	A	S	A
総括 （総合評価の理由）	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度の指数は90.8%と2年連続で90%以上を保っている * 施設の利用率のうち特にスタジオが上昇しており、クラフトスタジオの利用促進を目的とした動画作成などの取組みの成果として評価できる。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 3階スペースの無料開放の試みについて実現し、自習室の拡大を図り、市民の要請に応えている。 * 地域の人材・団体を講師にした連携事業の取組みを行っている。（プレイス・フェスタなど） * 市内小学校へ出向き授業を担当し、施設アピールに努めている。 		
改善すべき事項や さらなる取組みが 望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 引き続き利用者の声を反映した運営を行っていただきたい。 		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	No.29 武蔵野市立吉祥寺図書館	
主管課	教育部 図書館	
指定管理者の名称	公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団	
一次評価結果	<指定管理者> 92.0/100	<主管課> 95.2/100
アピール点	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者アンケートの「満足」「おおむね満足」の合計が 93.6%と高い評価が得られている。前年度比 4.4 ポイント増加している。 * (一社) 武蔵野市観光機構との情報交換により、「吉祥寺国際アニメーション映画祭」をはじめとするイベントに連携して展示等を計画的・継続的に実施している。 * 青少年世代を対象とした「ネット・生成 AI 時代の調べ方&学び方講座～探求学習で自分の未来を切り拓こう～」を実施し、中高生世代のネットリテラシーや情報の活用方法について学ぶ機会を提供した。X (旧 Twitter) で「YA 担当のひとりごと」を定期配信し来館につなげる取り組みを行った。 * 0123 はらっばからの依頼による出張おはなし会を継続して実施するほか、乳幼児とその保護者の交流を目的に行う「あかちゃんオアシス」事業において職員も参加し読書相談や利用者の生の意見に触れる機会を確保している。 	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	<ul style="list-style-type: none"> * 地域の事業者や、事業団内での有機的な連携に継続的に取り組まれない。 	<ul style="list-style-type: none"> * キラリナ京王吉祥寺とコピス吉祥寺が実施する吉祥寺キャンドルナイトに参加し、館内にキャンドルライトを設置した。 * 吉祥寺シアター、吉祥寺美術館のイベントと連携し図書展示および作品展示の他、生涯学習関連では五大学基調講演の事業等、広報と併せて図書展示連携を行った。また、野外活動センター職員に同行し、自然の村の開設準備に職員が参加し情報交換を行った。
利用者満足度	<利用者アンケートの総合満足度> 90.9%	
	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者アンケートの「満足」「おおむね満足」の合計が 93.6%となり、昨年度比 4.4 ポイント増加し、高い評価を維持している。 * 「職員対応に関する項目」「建物・設備・備品等の管理」はすべての項目で「満足」「概ね満足」が 86%以上と高い評価である。 	

	○来館者数			
		令和6年度	令和5年度	前年度比較
	開館日数(日)	303	304	-1
	来館者数(人)	545,662	524,171	21,491
	1日平均来館者数(人)	1,801	1,724	77
	○図書資料状況			
		令和6年度	令和5年度	増減数
	貸出件数(件)	525,053	528,130	-3,077
	蔵書冊数(冊) 【図書・雑誌】	106,801	105,343	1,458

評価対象年度	今回(令和6年度)	(令和5年度)	(令和4年度)
総合評価	S	A	A
総括 (総合評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> * 総合満足度の指数は、令和6年度 90.9 (令和5年度 85.1) となり 5.8ポイント増加している。 * 指定管理者として複数施設の管理運営を受託しているメリットを生かし、事務の効率化に取り組んでおり、昨年度の改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項への対応が適切に行われている。 		
評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> * 吉祥寺のまちづくりへの貢献を念頭に、連携イベントや情報発信に積極的に取り組んでいる。 * 青少年世代を対象とした「ネット・生成AI時代の調べ方&学び方講座～探求学習で自分の未来を切り拓こう～」を実施し、中高生世代のネットリテラシーや情報の活用方法について学ぶ機会を提供している。 		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	<ul style="list-style-type: none"> * 図書館として取り組める中高生世代の居場所の提供を引き続き充実されたい。 		

令和7年度 武蔵野市公の施設のモニタリング評価結果報告書

令和7年8月

武蔵野市 総合政策部 企画調整課
東京都武蔵野市緑町2-2-28
電話番号 : 0422-60-1801
ファクス番号 : 0422-51-5638